

宇部工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	プログラミングⅡ
科目基礎情報					
科目番号	53015		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 4	
開設学科	経営情報学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	4	
教科書/教材	「みんなのPython」 柴田 淳 著 (ソフトバンククリエイティブ)				
担当教員	荒川 正幹				
到達目標					
(1) Python言語の基礎的な文法が理解できる (2) 基本的なアルゴリズムが理解できる (3) Python言語でプログラムを作成できる					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安	
評価項目1	Python言語の文法を理解し、説明することができる	Python言語の基礎的な文法を理解し、説明することができる	Python言語の基礎的な文法を部分的に理解し、説明することができる	Python言語の文法を理解することができない	
評価項目2	アルゴリズムを理解し、Python言語を用いてプログラムを作成することができる	基礎的なアルゴリズムを理解し、Python言語を用いてプログラムを作成することができる	基礎的なアルゴリズムを部分的に理解し、Python言語を用いてプログラムを作成することができる	アルゴリズムを理解することができない	
評価項目3	オブジェクト指向プログラミングの概念を理解し、説明することができる	オブジェクト指向プログラミングの基礎的な概念を理解し、説明することができる	オブジェクト指向プログラミングの基礎的な概念を部分的に理解し、説明することができる	オブジェクト指向プログラミングの概念を理解することができない	
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	Python言語を用いてプログラミングの基礎を学ぶ。				
授業の進め方・方法	Python言語の基本データ型、制御構造、関数などの文法について学習し、演習によってプログラミング能力、論理的思考能力を身に付ける。				
注意点	あらかじめ教科書を読んでおくこと。学期内に成績を再評価する場合がある。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング <input type="checkbox"/> ICT 利用 <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス、開発環境の整備	授業の概要を理解する プログラムの実行方法を理解する	
		2週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		3週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		4週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		5週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		6週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		7週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		8週	中間まとめ試験	これまでの学習内容を理解する	
	2ndQ	9週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		10週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		11週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		12週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		13週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		14週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		15週	定期試験	これまでの学習内容を理解する	
		16週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
後期	3rdQ	1週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		2週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		3週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		4週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		5週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		6週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		7週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		8週	中間まとめ試験	これまでの学習内容を理解する	
	4thQ	9週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		10週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		11週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	
		12週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する	

	13週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する
	14週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する
	15週	定期試験	これまでの学習内容を理解する
	16週	プログラミング演習	与えられた課題に取り組みレポートを作成する

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	情報リテラシー	情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を活用できる。	3	
			論理演算と進数変換の仕組みを用いて基本的な演算ができる。	3	
			同一の問題に対し、それを解決できる複数のアルゴリズムが存在していることを知っている。	3	
			与えられた基本的な問題を解くための適切なアルゴリズムを構築することができる。	3	
			任意のプログラミング言語を用いて、構築したアルゴリズムを実装できる。	3	

評価割合

	試験	レポート	合計
総合評価割合	50	50	100
知識の基本的な理解【知識・記憶、理解レベル】	50	50	100